

## 自由金利型定期預金M型(スーパー定期)規定〔単利型〕

### 1. (預金の支払時期)

この預金は、証書(または、通帳)記載の満期日以後に利息とともに支払います。

### 2. (利息)

(1) この預金の利息は、預入日から満期日の前日までの日数および証書(または、通帳)記載の利率(以下「約定利率」といいます。)によって計算し、満期日以後にこの預金とともに支払います。ただし、預入日の2年後の応当日から預入日の5年後の応当日までの日を満期日としたこの預金の利息の支払いは次によります。

① 預入日から満期日の1年前の応当日までの間に到来する預入日の1年ごとの応当日を「中間利払日」とし、預入日または前回の中間利払日からその中間利払日の前日までの日数および証書(または、通帳)記載の中間利払利率によって計算した中間利払額(以下「中間払利息」といいます。)を、利息の一部として、各中間利払日に、あらかじめ指定された方法により次のとおり支払います。なお、預入日の2年後の応当日を満期日としたこの預金(以下「自由金利型2年定期預金(M型)」)と、中間払利息を定期預金とすることができます。

(ア) 預金口座へ振替える場合には、中間利払日に指定口座へ入金します。

(イ) 利息を指定口座に入金できず現金で受取る場合には、当行所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印してこの証書(または、通帳)と提出してください。

(ウ) 定期預金とする場合には、中間利払日にその自由金利型2年定期預金(M型)と満期日を同一にするこの預金(以下「中間利息定期預金」といいます。)とし、中間利息定期預金の利率は、中間利払日における当行所定の利率を適用します。

② 中間払利息(中間利払日が複数ある場合は各中間払利息の合計額)を差引いた利息の残額は満期日以後にこの預金とともに支払います。

(2) この預金の満期日以後の利息は、満期日から解約日または書替継続日の前日までの日数および解約日または書替継続日における普通預金の利率によって計算し、この預金とともに支払います。

(3) 当行がやむをえないものと認めてこの預金を満期日前に解約する場合および定期預金共通規定第9条第2項の規定により解約する場合には、その利息(以下「期限前解約利息」といいます。)は、次の①～④に記載の方式により算出した解約利率(小数点第4位以下は切捨てます。)によって計算し、この預金とともに支払います。ただし、この利率が解約日における普通預金利率を下回る場合は解約日における普通預金利率を適用します。また、中間払利息が支払われている場合には、その支払額(中間利払日が複数ある場合は各中間払利息の合計額)と期限前解約利息との差額を清算します。

〈預入日から解約日の前日までの日数および次の預入期間に応じた利率〉

① 預入日の1か月後の応当日から預入日の3年後の応当日の前日までの日を満期日としたこの預金の場合

ア	6か月未満	解約日における普通預金の利率
イ	6か月以上1年未満	約定利率×50%
ウ	1年以上3年未満	約定利率×70%

② 預入日の3年後の応当日から預入日の4年後の応当日の前日までの日を満期日としたこの預金の場合

ア	6か月未満	解約日における普通預金の利率
イ	6か月以上1年未満	約定利率×40%
ウ	1年以上1年6か月未満	約定利率×50%

エ	1年6か月以上2年未満	約定利率×60%
オ	2年以上2年6か月未満	約定利率×70%
カ	2年6か月以上4年未満	約定利率×90%

## ③ 預入日の4年後の応当日を満期日としたこの預金の場合

ア	6か月未満	解約日における普通預金の利率
イ	6か月以上1年未満	約定利率×40%
ウ	1年以上1年6か月未満	約定利率×50%
エ	1年6か月以上2年未満	約定利率×60%
オ	2年以上2年6か月未満	約定利率×70%
カ	2年6か月以上3年未満	約定利率×80%
キ	3年以上4年未満	約定利率×90%

## ④ 預入日の4年後の応当日の翌日から預入日の5年後の応当日までの日を満期日としたこの預金の場合

ア	6か月未満	解約日における普通預金の利率
イ	6か月以上1年未満	約定利率×30%
ウ	1年以上1年6か月未満	約定利率×40%
エ	1年6か月以上2年未満	約定利率×50%
オ	2年以上2年6か月未満	約定利率×60%
カ	2年6か月以上3年未満	約定利率×70%
キ	3年以上4年未満	約定利率×80%
ク	4年以上5年未満	約定利率×90%

(4) この預金の付利単位は1円とし、1年を365日として日割で計算します。

## 3. (中間利息定期預金)

(1) 中間利息定期預金の利息については、上記2. の規定を準用します。

(2) 中間利息定期預金については、預金証書は発行しないこととし、通帳は記載し、次により取扱います。

- ① 中間利息定期預金の内容については別途に連絡します。なお、印鑑はこの預金の届出印鑑を兼用します。
- ② 中間利息定期預金をこの預金とともに解約または書替継続するときは、証書（または、通帳）と当行所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印して提出してください。
- ③ 中間利息定期預金のみを解約または書替継続するときは、当行所定の払戻請求書に届出の印章により記名押印して証書（または、通帳）とともに提出してください。

## 4. (関係規定の適用)

この取扱いに定めのない事項については、当行の定期預金共通規定により取扱います。

以 上